

大阪経済法科大学

2025年度秋学期

学生による授業・学修評価アンケート

結果報告書

教務部

2026/4/15

はじめに

本学では、『学生による授業・学修評価アンケート』を各学期末に実施しています。同アンケートは、教員が、授業の受け手である学生の理解・関心・満足などを知ることにより、授業改善の具体的方向性を獲得する機会とするため、1999年より導入されました。

今学期は2026年1月7日（水）～ 2026年1月26日（月）にかけて、総計935科目、延べ35,589名を対象として、通算54回目の『学生による授業・学修評価アンケート』を実施しました。

『学生による授業・学修評価アンケート』は、本学の教育を学生の視点から可視化する制度であり、授業改善の循環をつくり出すために活用していきたいと考え、教務部で集計、分析を実施しましたので、ご報告いたします。

学生による授業・学修評価の資料として、ご参照いただければ幸いです。

【作成主担】

教務部

I R 委員会

1. 実施目的

- ①授業担当者が自身の授業について、学生からの意見や感想、要望、不満等を聞くことで、当該授業の振り返りや授業改善を行う機会とする。
- ②各学部において、各科目の集計結果（自由記述含む）を確認し、㊦「教学の刷新」に基づくカリキュラムが適切に機能しているか、㊧FDで重点的に取り組んでいるテーマを中心に教授法の工夫が学生の認識・実感や行動に反映されているか等の点検・評価を行い、個別科目の改善を通じた学部のFDを推進する。
- ③学生自身が、各授業における学修時間や成長実感等について振り返る機会とする。

2. アンケートの実施概要

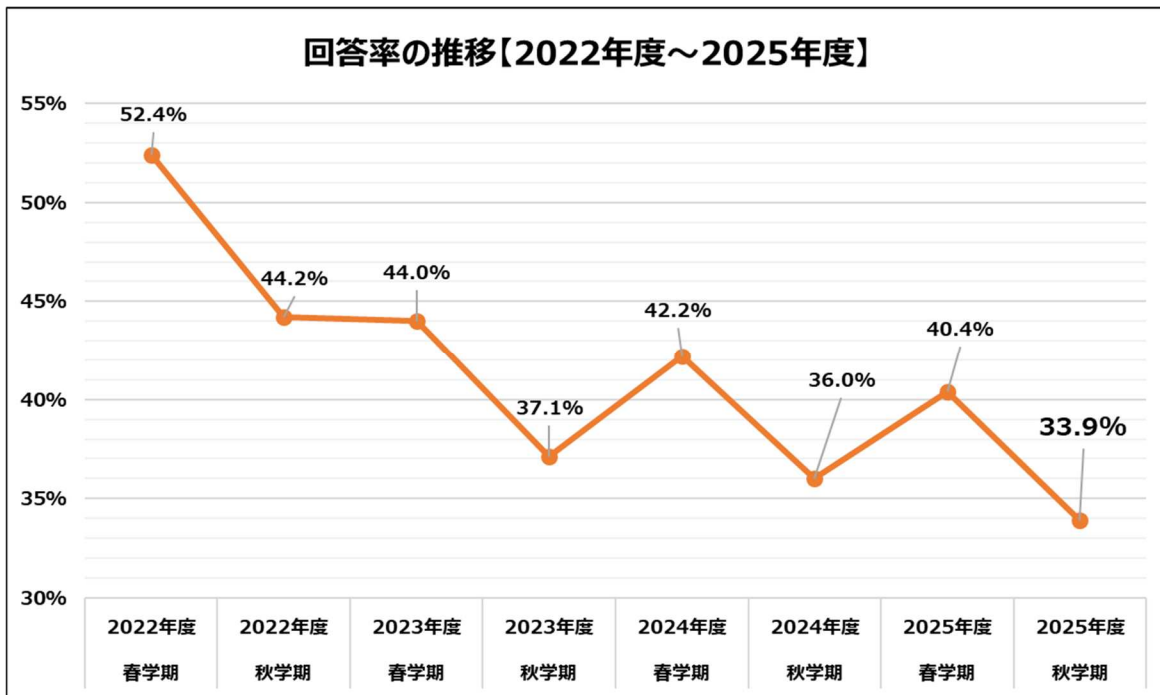
- ①実施期間：2026年1月7日（水）～ 1月26日（月）
※第13～15回授業回
- ②対象授業：2025年度秋学期開講の全授業（経済学部・経営学部・法学部・国際学部・大学院）
※集中授業など実施期間外の授業、技能資格関連科目など認定科目は除く。
- ③実施方法：WEBアンケート（Universal Passport から回答、スマホでも可）
- ④2025年度秋学期開講の全935科目（学部：903科目／大学院：32科目）
- ⑤対象学生数
4,093名（アンケート実施時・大学院生含む）
- ⑥延べ履修者数
35,589名（大学院生含む）
- ⑦回答率（最終）
33.9%（回答者数：12,063名）

3. アンケートの設問項目

No	内容
1	設問 この授業をどのような理由で選びましたか。（複数回答可）
	回答 ①内容に興味・関心をもっていた ②シラバスを読んで興味をもった ③教員に惹かれた ④友人が履修する ⑤単位が取りやすそう ⑥履修指導によって ⑦必修・履修指定科目 ⑧時間割の都合 ⑨資格・検定試験対策
2	設問 この授業1回あたりの授業時間外の学修時間（課題作成、予習・復習等、全ての合計時間）は平均して何時間ぐらいですか。
	回答 ①全くしていない ②30分未満 ③30分以上～1時間未満 ④1時間以上～2時間未満 ⑤2時間以上～3時間未満 ⑥3時間以上～4時間未満 ⑦4時間以上
3	設問 WEB上に掲載された、または教員から説明された授業計画（シラバス）に沿って、授業が行われましたか。
	回答 ①そういえる ②ある程度そういえる ③どちらともいえない ④あまりそういえない ⑤そういえない
4	設問 授業担当者の指示・説明は、わかりやすかったですか。
	回答 ①そういえる ②ある程度そういえる ③どちらともいえない ④あまりそういえない ⑤そういえない
5	設問 次のうち、授業内容を理解する上で役立った教材は何ですか。（複数回答可）
	回答 ①テキスト（教科書） ②配布資料（レジュメ等） ③パワーポイント等のスライド ④板書 ⑤動画教材 ⑥特になし
6	設問 この授業では、以下のような活動を通じて、学修した内容や自分の考えを表現・活用する機会がありましたか。 （例：問題演習、小テスト、コメントシート、授業内の発言（口頭での回答）、他の学生との意見交換、グループワーク、プレゼンテーション・実技 など）
	回答 ①そういえる ②ある程度そういえる ③どちらともいえない ④あまりそういえない ⑤そういえない
7	設問 前設問で①～④と回答した方に質問します。これらの活動は、知識の定着や技能の向上に役立ちましたか。 （例：問題演習、小テスト、コメントシート、授業内の発言（口頭での回答）、他の学生との意見交換、グループワーク、プレゼンテーション・実技 など）
	回答 ①そういえる ②ある程度そういえる ③どちらともいえない ④あまりそういえない ⑤そういえない ⑥前設問で⑤と回答
8	設問 授業で出された課題（授業時間外に行うもの）の分量について、どのように感じましたか。
	回答 ①多かった ②やや多かった ③適切だった ④やや少なかった ⑤少なかった ⑥課題を出されなかった
9	設問 授業で出された課題は、授業内容の理解を深める上で役立ちましたか。
	回答 ①そういえる ②ある程度そういえる ③どちらともいえない ④あまりそういえない ⑤そういえない ⑥課題を出されなかった
10	設問 レポート課題や小テストに対するフィードバック（講評、解答、解説、添削等）はありましたか。
	回答 ①そういえる ②ある程度そういえる ③どちらともいえない ④あまりそういえない ⑤そういえない
11	設問 授業担当者は授業についての質問や相談に応じてくれましたか。
	回答 ①そういえる ②ある程度そういえる ③どちらともいえない ④あまりそういえない ⑤そういえない
12	設問 出席登録は、概ね2週間以内の期間で遅れることなく、正確に行われましたか。
	回答 ①そういえる ②ある程度そういえる ③どちらともいえない ④あまりそういえない ⑤そういえない
13	設問 この授業を通して、身につけるべきものとして期待された知識、技能、考え方などを得られましたか。
	回答 ①そういえる ②ある程度そういえる ③どちらともいえない ④あまりそういえない ⑤そういえない
14	設問 この授業で学んで得た知識、技能、考え方などは、現在または将来、役立つものだと思いますか。
	回答 ①そういえる ②ある程度そういえる ③どちらともいえない ④あまりそういえない ⑤そういえない
15	設問 この授業の難易度について、どのように感じましたか。
	回答 ①難しかった ②やや難しかった ③適切だった ④やや易しかった ⑤易しかった
16	設問 総合的に、この授業に満足していますか。
	回答 ①そういえる ②ある程度そういえる ③どちらともいえない ④あまりそういえない ⑤そういえない
17	設問 この授業をうけて、良かったと思うことを書いて下さい。
	回答 自由記述
18	設問 この授業の改善してほしいこと、要望、提案などを書いて下さい。
	回答 自由記述

4. 回答率の結果について（学部生のみ）

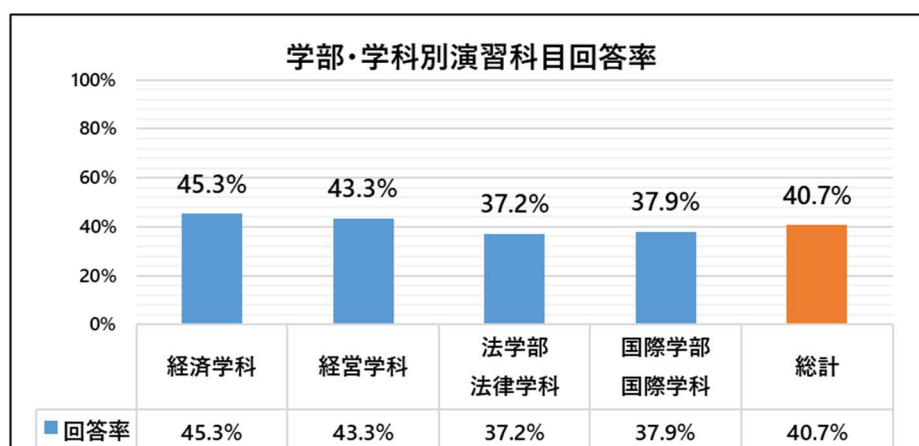
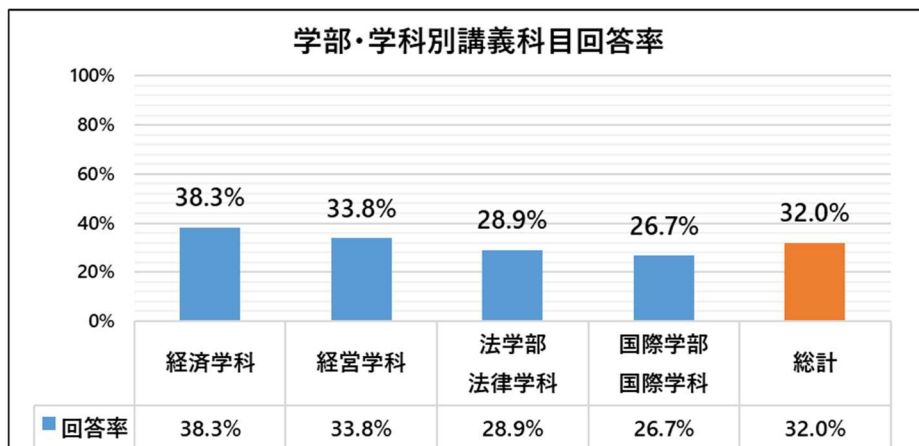
（1）全体回答率



○毎年度、秋学期は春学期よりも回答率が下がる傾向があるものの、2022年度以降の秋学期では最も低い結果となった。

○回答率向上に向けた取組みの強化が必要だと考えられる。

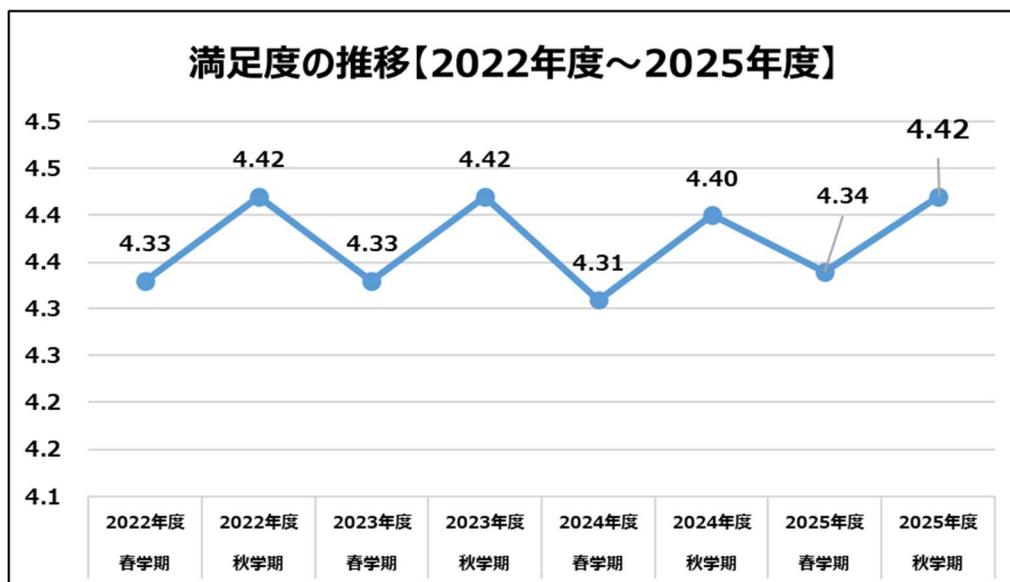
（2）学部・学科別講義科目回答率／学部・学科別演習科目回答率



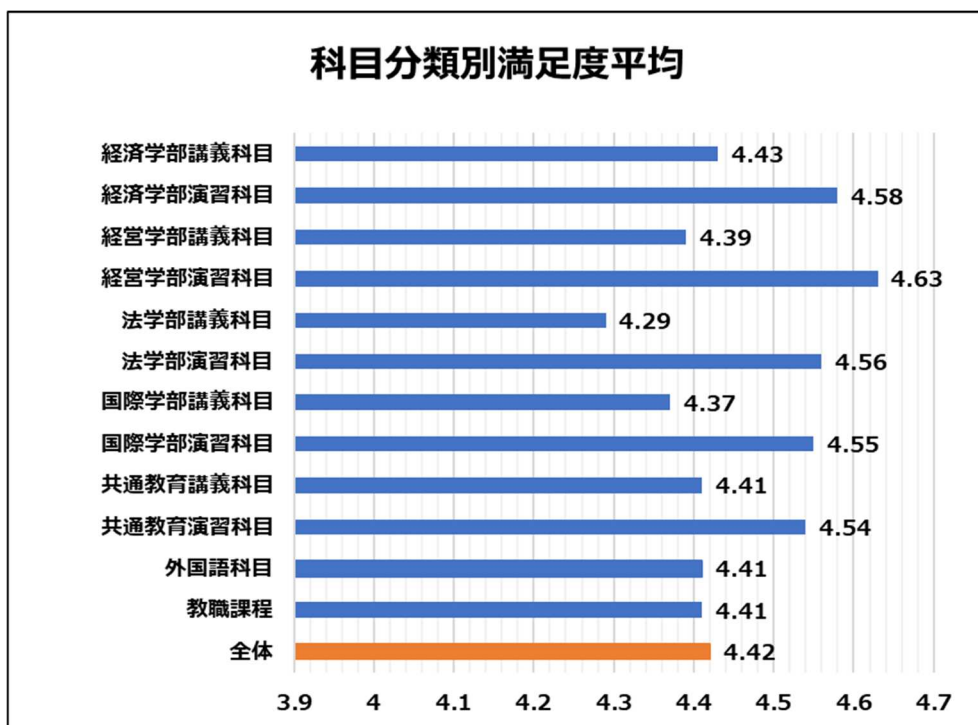
- 講義科目、演習科目ともに経済学部、経営学部と比較して、法学部、国際学部の回答率が低く、全体の回答率を下回る結果となった。
- 当アンケートは、各演習での実施時間の確保が回答率に大きく影響していることから、全学部ともに演習での回答率向上を図る必要がある。

5. 満足度の結果について（学部生のみ）

（1）全体の満足度平均



（2）科目分類別満足度平均



- 2025年度秋学期の全体の満足度平均は4.42となった。2022年度以降の秋学期と同水準の満足度となっており、高い水準で維持できている。
- 各学部とも演習科目の満足度が講義科目の満足度よりも高くなるという結果になった。
- 講義科目では、経済学部講義科目が最も高く、次いで共通教育講義科目、外国語科目、教職課程が高くなっている。

6. 学生の学修行動に関する項目の結果について（学部生のみ）

（1）科目選択理由（複数選択可）

	内容に興味・関心をもっていた	シラバスを読んで興味をもった	教員に惹かれた	友人が履修する	単位が取りやすそう	履修指導によって	必修・履修指定科目	時間割の都合	資格・検定試験対策
経済学部専門講義科目	20.5%	16.9%	19.5%	1.7%	2.3%	4.6%	3.5%	7.7%	23.3%
経営学部専門講義科目	20.3%	15.3%	24.6%	3.3%	2.3%	3.7%	3.6%	6.4%	20.4%
法学部専門講義科目	22.5%	15.1%	21.8%	2.5%	3.5%	2.8%	3.5%	7.2%	21.1%
国際学部専門講義科目	31.4%	13.8%	21.2%	1.5%	2.6%	5.5%	7.4%	6.8%	9.8%
共通教育科目講義科目	35.6%	9.7%	4.0%	5.8%	3.6%	9.8%	13.1%	16.1%	2.5%
全体	25.6%	14.2%	18.1%	3.1%	2.9%	5.3%	6.1%	9.0%	15.8%

○全体では、「内容に興味・関心を持っていた」が25.6%と最も高く、次いで「教員に惹かれた」が18.1%という結果であった。

○「友人が履修する」、「単位が取りやすそう」、「時間割の都合」の合計が15.0%となっており、2023年度春学期以降で最も低くなっていることから、目的意識を持って科目選択・履修登録を行っている学生が増加していると考えられる。

（2）授業時間外の学修時間

	全くして いない	30分未満	30分以上～ 1時間未満	1時間以上～ 2時間未満	2時間以上～ 3時間未満	3時間以上～ 4時間未満	4時間以上
経済学部専門講義科目	16.0%	28.0%	34.1%	15.4%	2.9%	1.2%	2.4%
経済学部専門演習科目	17.0%	20.1%	28.7%	21.4%	7.5%	0.8%	4.4%
経営学部専門講義科目	16.6%	25.2%	31.6%	16.4%	4.9%	1.2%	4.1%
経営学部専門演習科目	21.8%	21.4%	32.4%	15.3%	5.5%	0.9%	2.7%
法学部専門講義科目	29.2%	29.7%	25.1%	11.5%	2.0%	1.4%	1.2%
法学部専門演習科目	34.6%	24.9%	20.1%	14.3%	3.2%	1.2%	1.8%
国際学部専門講義科目	16.0%	30.4%	32.9%	15.5%	2.3%	1.1%	1.8%
国際学部専門演習科目	13.0%	29.7%	29.7%	19.2%	5.9%	1.1%	1.4%
共通教育講義科目	29.4%	25.9%	26.5%	13.0%	2.9%	0.8%	1.5%
共通教育演習科目	37.5%	37.5%	12.5%	10.4%	0.0%	0.0%	2.1%
外国語科目	16.2%	28.0%	31.8%	17.9%	3.8%	1.2%	1.1%
教職課程	30.9%	27.2%	21.0%	17.3%	2.5%	0.0%	1.2%
全体	23.2%	27.3%	27.2%	15.6%	3.6%	0.9%	2.1%

○1時間未満の合計が77.8%となっており、2023年度春学期以降で最も低くなっていることから、全体的に授業時間外学修を1時間以上行っている学生が増加していると考えられる。

○学部別に見ると、1時間以上の授業外学修時間の割合が「経済学部専門演習科目」、「国際学部専門演習科目」は高くなっており、「法学部講義科目」は低くなっている。

(3) その他の項目について

	WEB上に掲載された、または教員から説明された授業計画（シラバス）に沿って、授業が行われましたか。	授業担当者の指示・説明は、わかりやすかったですか。	この授業では、学修した内容や自分の考えを表現・活用する活動の機会がありましたか	これらの活動は、知識の定着や技能の向上に役立ちましたか。	授業で出された課題は、授業内容の理解を深める上で役立ちましたか。	レポート課題や小テストに対するフィードバック（講評、解答、解説、添削等）はありましたか。	授業担当者への質問や相談に応じてくれましたか。	出席登録は、概ね2週間以内の期間で遅れることなく、正確に行われましたか。	この授業を通して、身につけるべきものとして期待された知識、技能、考えなどを得られましたか。	この授業で学んで得た知識、技能、考えなどは、現在または将来、役立つものだと思いますか。	総合的に、この授業に満足していますか。
経済学部専門講義科目	↑ 4.53	⇒ 4.42	⇒ 4.35	⇒ 4.43	⇒ 4.43	⇒ 4.36	⇒ 4.40	↑ 4.54	⇒ 4.39	⇒ 4.46	⇒ 4.39
経済学部専門演習科目	↑ 4.67	↑ 4.64	↑ 4.62	↑ 4.61	↑ 4.55	↑ 4.55	↑ 4.66	↑ 4.70	↑ 4.55	↑ 4.64	↑ 4.63
経営学部専門講義科目	⇒ 4.48	⇒ 4.39	⇒ 4.32	⇒ 4.40	⇒ 4.38	⇒ 4.35	⇒ 4.41	⇒ 4.46	⇒ 4.41	⇒ 4.46	⇒ 4.40
経営学部専門演習科目	↑ 4.57	↑ 4.55	↑ 4.58	↑ 4.55	↑ 4.50	↑ 4.50	↑ 4.64	↑ 4.63	↑ 4.61	↑ 4.58	↑ 4.56
法学部専門講義科目	⇒ 4.45	⇒ 4.36	↓ 4.13	⇒ 4.32	⇒ 4.33	↓ 4.17	⇒ 4.28	↑ 4.53	⇒ 4.36	⇒ 4.37	⇒ 4.38
法学部専門演習科目	↑ 4.51	↑ 4.56	↑ 4.55	↑ 4.54	↑ 4.52	⇒ 4.34	↑ 4.52	↑ 4.59	↑ 4.54	↑ 4.55	↑ 4.51
国際学部専門講義科目	↑ 4.52	⇒ 4.48	⇒ 4.42	⇒ 4.46	⇒ 4.49	⇒ 4.37	⇒ 4.46	↑ 4.52	⇒ 4.49	⇒ 4.47	⇒ 4.45
国際学部専門演習科目	↑ 4.62	↑ 4.69	↑ 4.56	↑ 4.55	↑ 4.51	⇒ 4.49	↑ 4.61	↑ 4.62	↑ 4.57	↑ 4.60	↑ 4.59
共通教育講義科目	↑ 4.54	⇒ 4.41	⇒ 4.21	⇒ 4.35	⇒ 4.37	⇒ 4.28	⇒ 4.39	⇒ 4.49	⇒ 4.40	⇒ 4.40	⇒ 4.39
共通教育演習科目	↑ 4.53	↑ 4.61	↓ 4.07	⇒ 4.28	⇒ 4.24	↓ 3.70	⇒ 4.37	⇒ 4.41	⇒ 4.43	⇒ 4.43	↑ 4.55
外国語科目	⇒ 4.48	⇒ 4.44	⇒ 4.42	⇒ 4.42	⇒ 4.40	⇒ 4.34	⇒ 4.44	⇒ 4.50	⇒ 4.44	⇒ 4.43	⇒ 4.43
教職課程	⇒ 4.23	⇒ 4.28	⇒ 4.23	↓ 4.12	⇒ 4.40	↓ 4.14	⇒ 4.28	⇒ 4.43	⇒ 4.48	↑ 4.51	⇒ 4.28
全体	↑ 4.51	⇒ 4.47	⇒ 4.39	⇒ 4.44	⇒ 4.43	⇒ 4.35	⇒ 4.45	↑ 4.54	⇒ 4.46	⇒ 4.48	⇒ 4.45

○いずれの項目においても4.0以上となっており、「⑤そういえる」、「④ある程度そういえる」と回答した学生が多数であることがわかる。

○「授業計画に沿って授業が行われているか」を問う設問と「出席登録が2週間以内に正確に行われたか」を問う設問の平均が他の項目に比べて若干高くなっている。

○一方で、フィードバックの有無を問う設問において、平均が他の項目に比べて若干低くなっている。フィードバックは、学生の知識の定着、理解の促進を測る上で非常に重要であることから、課題等に取り組んだ後に、フィードバックを行うことを念頭に授業運営を行う必要がある。

7. まとめ

○満足度を含め、全体的には高い水準を維持しているため、今後はこの水準を維持しつつ、課題となっているレポート課題や小テストに対するフィードバック等を強化することにより、教育力量の向上を図る必要がある。

○個別授業ごとに見てみると、自由記述欄で学生からの具体的な改善要望や苦情、不満なども一部見られたり、同一科目であっても、担当教員によって満足度が低い場合もあるため、そのような授業については、授業改善を進めていくことが重要である。

○引き続き、アンケート結果を教学IRとして分析を行い、分析結果を各教員の教授法の向上、授業改善により一層活用していく。

以上